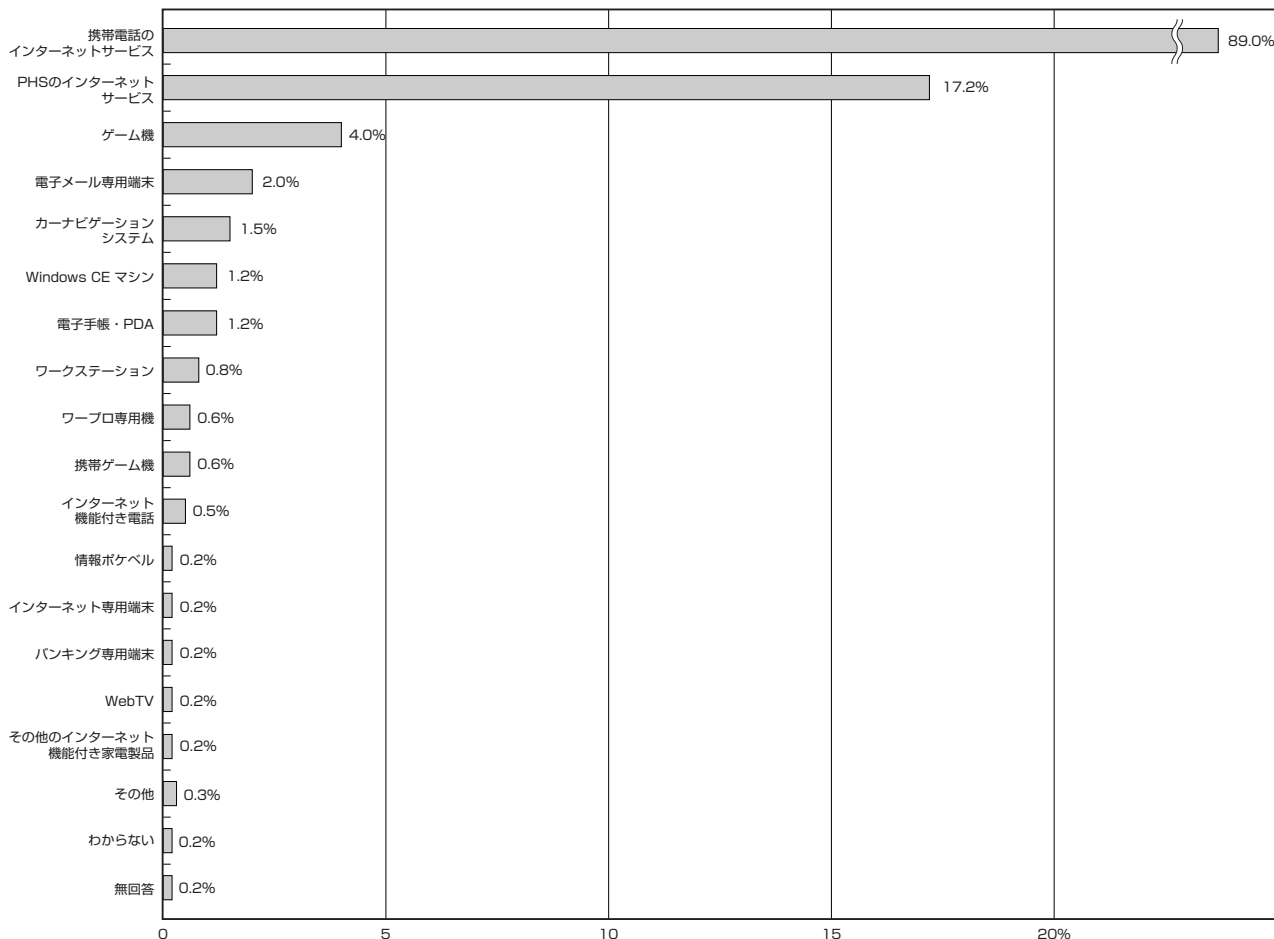


資料 1-3-63 パソコン以外のインターネット利用機器 N=652



インターネット白書2001©インプレス、Access Media International,2001

解説

コンテンツの著作権問題が話題になった「Napster」や「Gnutella」等のP2P（ピアトゥーピア）の共有ファイルソフトの利用は日本では利用率が低く、それぞれ1.0%、0.1%に留まっている。

■パソコン以外の利用機器

資料1-3-63はパソコン以外のインターネット利用機器の詳細である。パソコンで主にインターネットを利用している回答者の38.7%がパソコン以外の機器からでもインターネット利用を行っており、今後この比率はさらに増加すると考えられる。複数回答ではあるが、このうちの約9

割が携帯電話のインターネットサービスを利用しており、PHSのインターネット利用も17.2%である。性別でみると携帯電話、PHS共に女性のほうがやや多くなっている。また、年代別では両者とも若年層に偏っているが、特に携帯電話は20代の、PHSは10代の利用者が多い。それ以外の機器はおおむね利用率が低く、5%以上の機器はみられない。

ドリームキャストをはじめとするゲーム機での利用も4.0%にすぎないが、今後他の機種もインターネットへの対応を打ち出してきており利用者の動向が注目される。

パソコン以外の機器の1人当たりの利用機器数は平均で1.2となっており、メイン利用のパソコンを含めると複数機器利用者は平均2.2の機器を使いこなしていることになる。携帯電話/PHSによってインターネットの利用場所に大きな変革が訪れたのは明らかで、今後は勤務先や学校等の自宅以外の場所からの利用を含めれば、インターネットはますますいつでもどこからでも利用できるものとなる。

(矢野さよみ アクセスメディアインターナショナル株式会社)



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)